

聞いてみて！

けんひろで学び
働く女性の声
Let's open up the future



理系を目指すあなたへ



県立広島大学からのメッセージ



8月22日(月)

13:00 ~ 16:00

中学生・高校生対象 ハイブリット型公開講座

庄原キャンパスに来てみたい人は対面で受講できます。
大学に来ることができない人はオンラインでも受講可能です。
会場：庄原市七塚町5562 県立広島大学庄原キャンパス1201講義室

申し込みは
こちら 



受講料無料

1 学部生が語る理系の世界

生命環境学部・生物資源科学部(学部生)

佐々木ひかる(応用生命科学コース)

角尾麻伊(応用生命科学コース)

2名の卒業論文をスタートしている学部生に大学で研究する楽しさや、その研究分野での進路などについて話をします。



2 大学院生から見る理系研究の世界



大学院生命システム科学専攻(院生)

荒川和香(環境科学)

中田羽厘(食品資源科学)

学部で学んだ後、大学院に進学した2名の生命システム科学専攻の大学院生に大学院で研究する楽しさや、その研究分野での進路などについて話をします。

3 それでもやっぱり研究を続けたい

まだまだ理系分野は男性社会だと感じることもありますが、その中でも「やっぱり研究を続けたい」という強い思いがあれば、どんな場でも研究者として生きていくことができます。研究は楽しさもありますが順調に進むことばかりでなく厳しさもあります。そんな時も「やっぱり研究を続けたい」という思いに立ち戻っています。理系進学の際にポイントとなることをお話できればと思います。

生物資源科学部(助教)

柳下真由子



4 「研究が好き」で歩き通す道もある

研究担当理事(兼) 県立広島大学副学長 津森登志子



大学入試での理系学部選択～大学院進学～大学教員・研究者としての就職という道程を振り返りながら、分岐点でどんな選択をしたか、一貫して通してきたことは何かについてお話しし、「研究が好き」のキーワードを持ちながら進むキャリアパスもあることを紹介します。